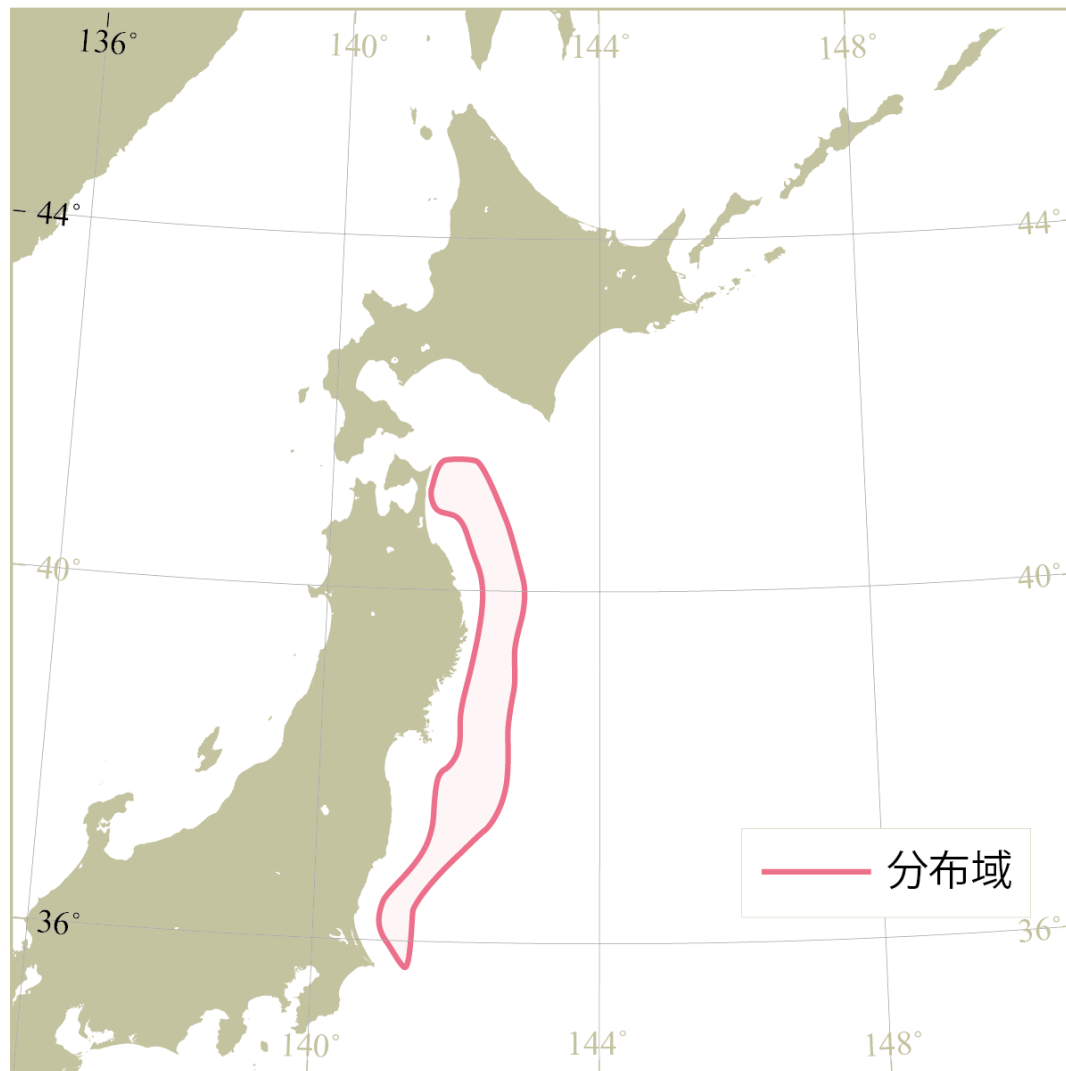




キチジ太平洋北部 令和5年度資源評価結果

生物学的特性

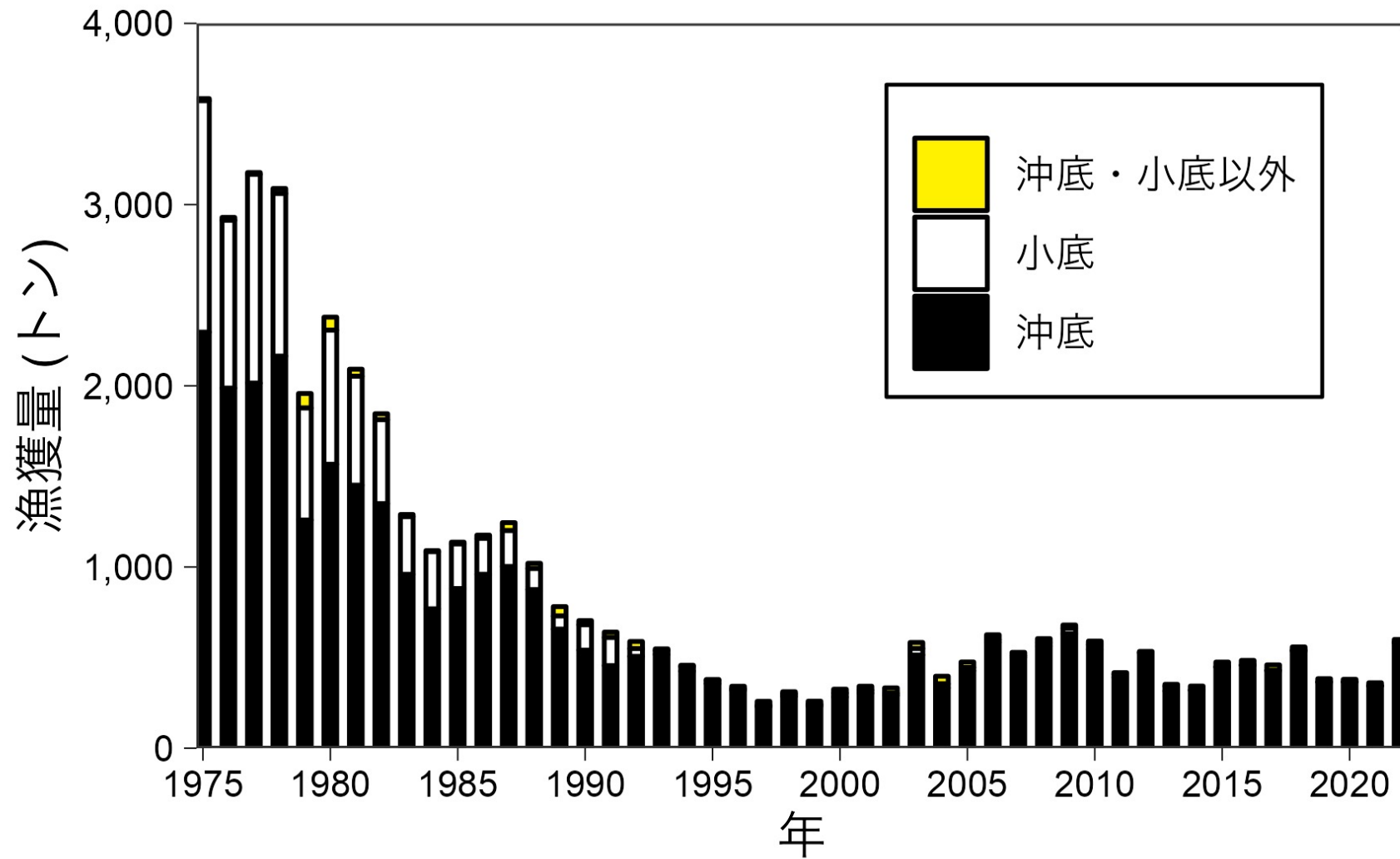


生物学的特性

- 寿命: 20歳程度
- 成熟開始年齢:
雄5歳(100%) 雌10歳(11%)、
12歳(69%)、16歳(100%)
- 産卵期・産卵場:
1~4月、分布域全体
- 食性:
エビ類、オキアミ類、クモヒト
デ類、端脚類、多毛類、魚類
- 捕食者: マダラ、アブラガレイ

- 太平洋北部では水深350~1,300m付近の深海域に生息し、水深500~800mの分布密度が最も高い

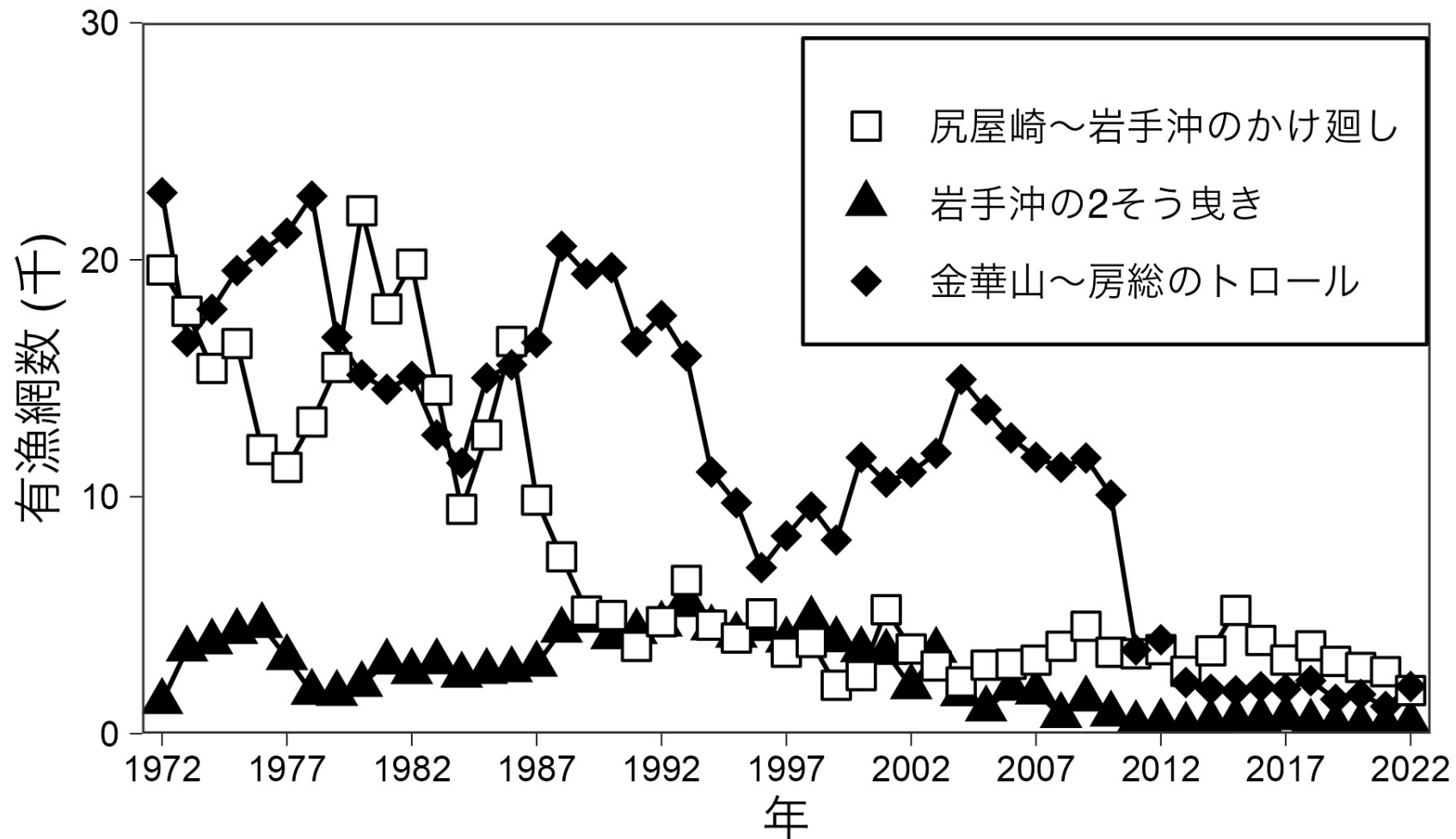
漁獲の動向①



- 2022年の漁獲量：600トン
- 沖合底びき網漁業（沖底）の割合が高い

※小型底びき網漁業（小底）

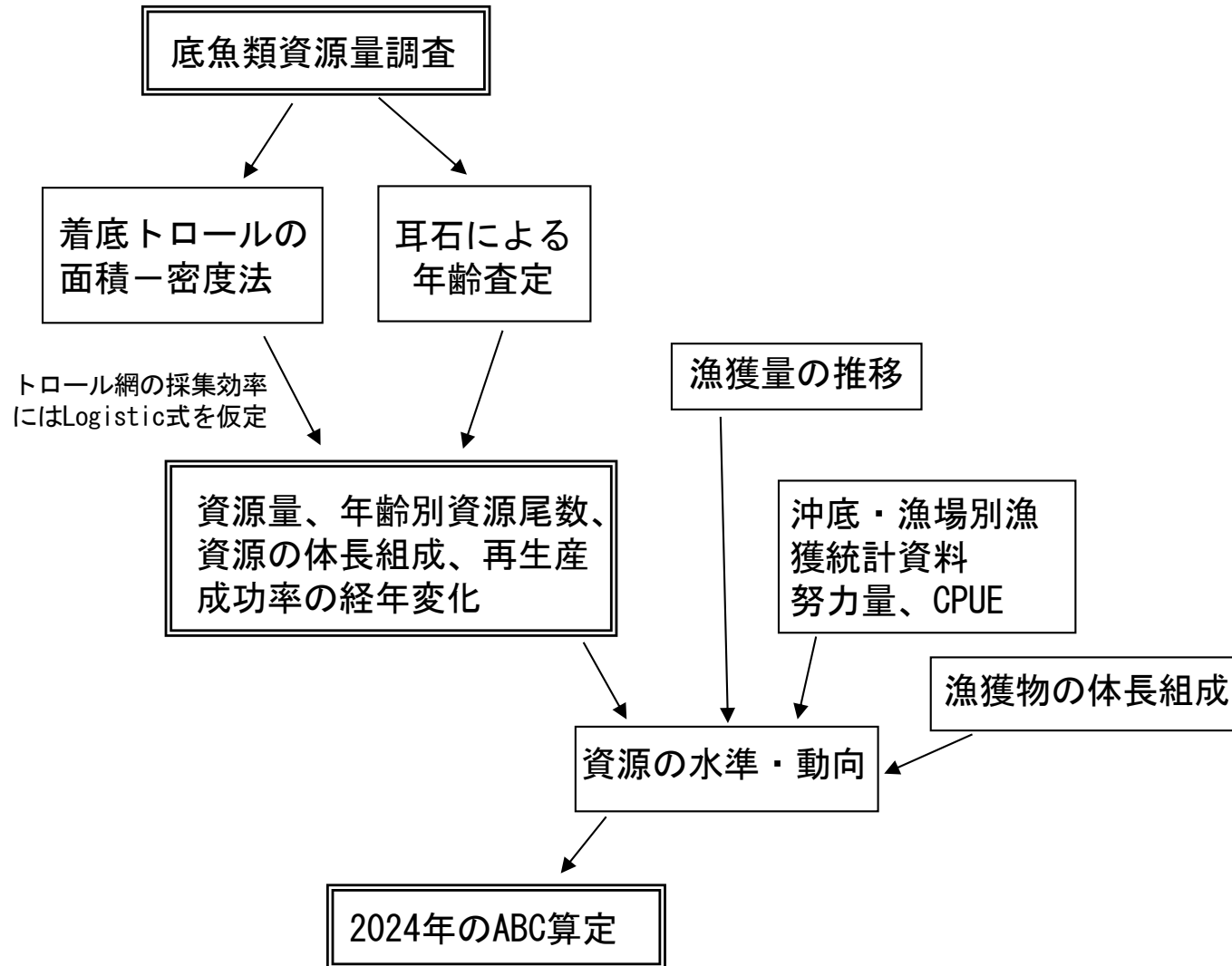
漁獲の動向②



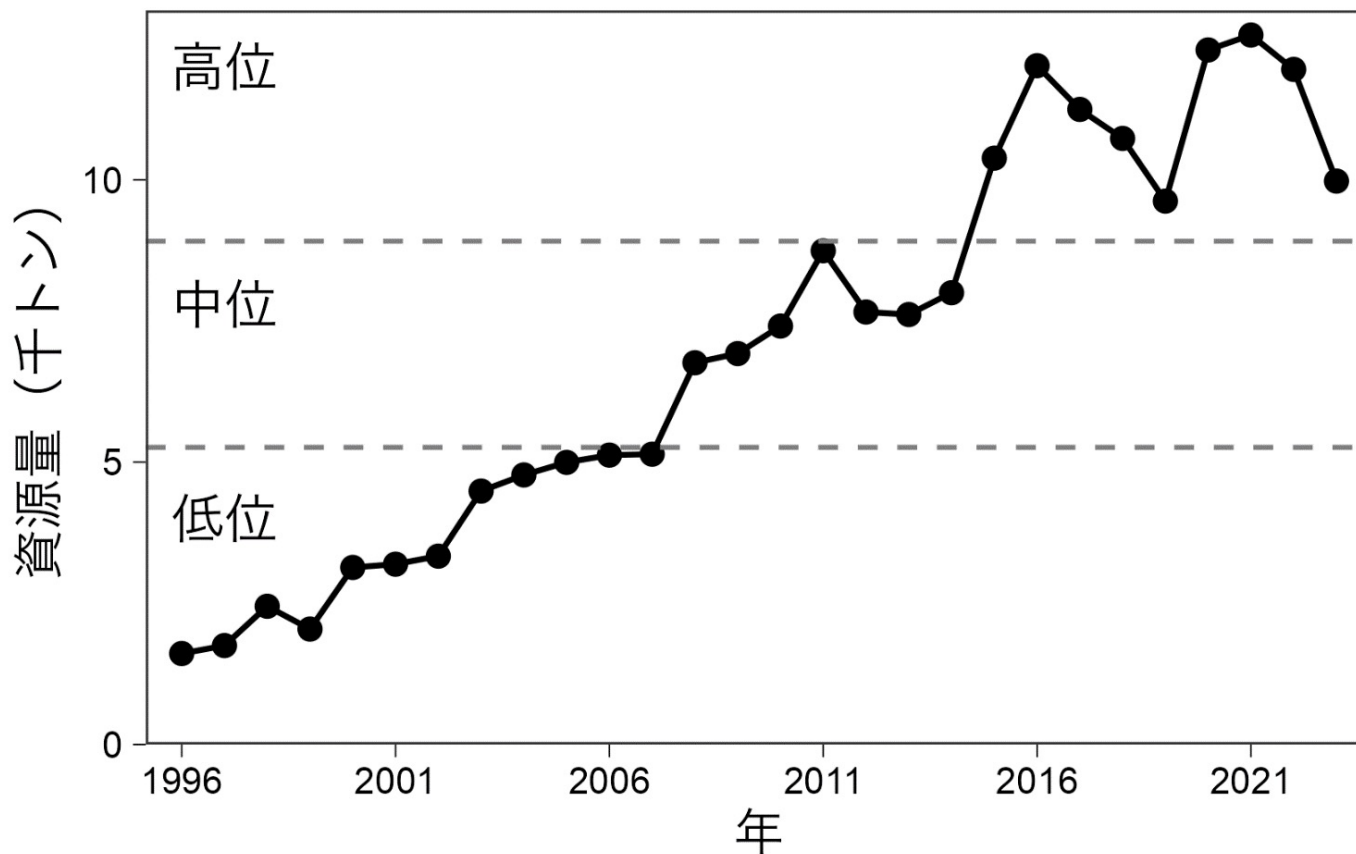
- 近年の沖底各漁法の有漁網数は、過去の有漁網数と比較してすべての漁法で低い水準にある

※有漁網数（キチジが漁獲された日の網数を漁船ごとに集計したもの）

資源評価の流れ



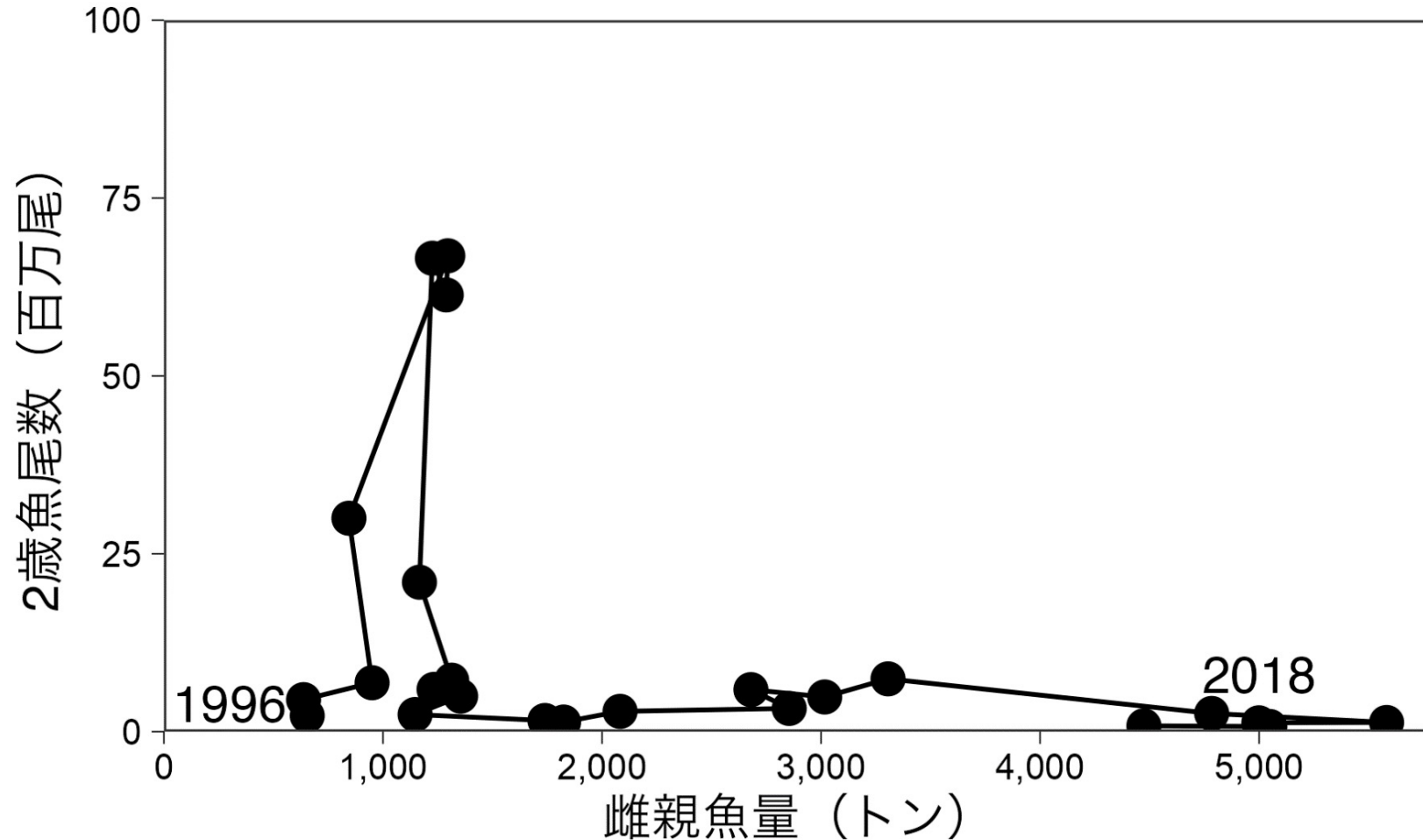
資源の動向①



※水準区分 低位／中位：資源量5,262トン、中位／高位：資源量8,912トン
(1996～2023年の資源量の最小値1,611トンと最大値12,563トンを3等分して判断)

- 資源量：9,977トン（2023年1月時点）
- 資源水準：「高位」
- 資源動向：「横ばい」（直近5年間（2019～2023年）の資源量の推移より）

資源の動向②



- 親魚量と加入量に明瞭な関係はない
- 2004年級群以降、親魚量は多い一方、加入量は少ない

資源評価のまとめ

- 面積密度法で資源量を推定
- 資源水準は「高位」、動向は「横ばい」

2024年ABC

管理基準	Target/ Limit	2024年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値 (現状のF値からの増 減%)
F40%SPR	Target	360	4.2	0.047 (+18%)
	Limit	460	5.3	0.058 (+46%)

- ABC算定規則の1-3)-(1)に基づき、 $F_{limit}=F40\%SPR$ で計算
- F40%SPR：漁獲がなかった場合の40%の親魚量を取り残す漁獲圧